



Attractive Azuma

令和5年度 1.23発行
つくば市立吾妻中学校
学校だより #17

本年度も学校評価における「保護者アンケート」へのご協力、ありがとうございました。多くの方からご回答をいただき、あらためて保護者のみなさまの、お子様の教育への関心の高さが伺えます。いただいたご意見を参考に、教育活動のさらなる向上を図りたいと思います。引き続き、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。(教頭 諏訪 恵美)

<保護者・生徒ともに評価が高かった項目(「当てはまる」「だいたい当てはまる」の合計が90%以上)> (%)

番号	アンケート項目	保護者	生徒
1	先生は、生徒の関心・意欲を高め、理解しやすいような授業を工夫している	96	98
2	先生は、ICT(コンピュータや映像機器)等を活用し、分かりやすい授業を心がけている	95	94
4	学校は、学校行事や体験活動、部活動等、豊かな心を育てるために努力している	94	93
5	学校は、生徒企画運営による学校行事等、生徒主体の活動を行っている	95	93
8	子ども(自分)は、学校生活のルールやマナーを守っていると思う	94	93
12	学校(先生)は、安心・安全な学校をつくらうと努力している	96	96
16	学校は、保護者や地域との連携を大切に、信頼される学校づくりに努めていると思う。	95	
17	吾妻中学校は、地域にとって誇れる学校だと思う	96	92

どの項目も、昨年度と同様に高い評価です。本校の教育活動への取組が、保護者にとっても、生徒にとっても満足できるものであるということが伺えます。

<保護者・生徒ともに評価が低かった項目(「当てはまる」「だいたい当てはまる」の合計が80%以下)> (%)

番号	アンケート項目	保護者	生徒
10	子ども(自分)は、体力をつけ、健康な生活を心がけていると思う	79	79
13	子ども(自分)は、家庭学習(宿題や自主学習など)の習慣化が図れるよう努めている	69	75
14	子ども(自分)は、家庭で規則正しい生活が送れるよう心がけている	77	72

生徒の様子を見てみると、「睡眠不足」による体調不良者が目立つ時期があります。十分な休養を取らないと体力向上も難しくなります。また、「やるべきことを計画的に行う・習慣づける」ことはこれから社会に出たときに大切となる資質の一つです。保護者の皆様と連携を図りながら、一人一人への支援を継続していきます。引き続き、各家庭での取組をお願いいたします。

<保護者と生徒の評価が分かれた項目(「当てはまる」「だいたい当てはまる」の合計の差が5%以上)> (%)

番号	アンケート項目	保護者	生徒
3	先生は、少人数授業や、複数の先生の指導など、一人一人の力を伸ばす授業に努めている	82	94
11	学校は、子どもが相談しやすいと感じられる人間関係づくりに努めていると思う	93	87
15	子ども(自分)は、家族とのコミュニケーションの場を大切にしている	89	84

設問3に関しては、昨年度より肯定的な回答が保護者、生徒ともにアップしています。保護者の皆様にさらに学校の取組を知っていただけるよう授業を公開する時間を増やしていきたいと思います。設問11に関しては、教職員間の情報交換をさらに密にし、生徒に寄り添った支援をしながら人間関係の構築に努めてまいります。

<保護者と生徒の評価が分かれた項目(「当てはまる」「だいたい当てはまる」の合計の差が5%未満)> (%)

6	学校は、教育方針や子どもの様子を、学校だよりやHPなどで分かりやすく伝えている	91	88
7	子ども(自分)は、気持ちのよい挨拶ができる	82	85
9	学校は、いじめ防止や子ども(自分)の成長に向けて、家庭と密に連絡をとっていると思う	86	84

設問9に関しては、昨年度より肯定的な回答が保護者、生徒ともにアップしています。生徒の健やかな成長のため、今後もきめ細やかな支援を保護者の皆様と連携を密にしながら行ってまいります。

<地域との連携・協働について(「当てはまる」「だいたい当てはまる」の合計)> (%)

番号	アンケート項目	保護者	生徒
18	学校(先生)は、積極的に地域の人々を活用した授業づくりに努めている	90	83
19	保護者として(わたしは=中学生)、地域の中で育てられているという安心感がある。	75	77
20	保護者として(わたしは=中学生)、一年前に比べ保護者(友達)同士の人間関係が広がっていると思う	66	86
21	保護者として(わたしは=中学生)、一年前より、地域の人との人間関係が広がっていると感じる	65	60
22	保護者として(わたしは=中学生)、一年前より、吾妻中の先生との人間関係が広がっていると感じる	74	89
23	保護者として、自分の子供が一年前に比べ「地域の担い手」としての自覚が高まっている わたしは(=中学生)、一年前に比べ「地域の担い手」だという自覚がある	75	68
24	保護者として地域とともに児童生徒の成長を支えることは大切なことだと思う わたしは(=中学生)、お家の方々や、地域の方々に支えられ、成長していくことは大切なことだと思う	92	94

コミュニティ・スクールに関する設問です。昨年度より、両者ともに肯定的な回答が増えた設問は18、20、23でした。設問24でも地域の中で支えられながら成長することを大切だと感じる保護者も生徒も多いのですが、地域との連携・協働の設問については、他の設問と比較すると肯定的な回答は低く、課題があることが分かりました。学校、家庭、地域が手を携えて「地域とともにある学校・吾妻中」の具現化に努めていきたいと思ひます。